

血液腫瘍内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫患者さんで一次治療に抵抗性を示す方が、どのような特徴をもつかを調べることを主な目的としています。これらを調べることにより、現在の標準治療法より強力な治療法を初回から選択できる可能性が期待されます。

このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この臨床研究は関西医科大学総合医療センター倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫における早期再発の予後因子解析

《研究機関名》 関西医科大学附属病院/関西医科大学総合医療センター

《研究分担者》 中谷 綾 関西医科大学総合医療センター血液腫瘍内科・診療講師

《研究の目的》 びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫における早期再発の特徴を解明する。

《研究期間》 承認日～2021 年 12 月 31 日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2002 年 4 月 1 日から 2017 年 11 月 30 日の間にびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫と診断された患者さん

●方法

カルテの内容を使用します。具体的には、年齢、性別、既往歴、検査データ、治療内容、治療効果、診断日、再発日、転帰です。

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《個人情報について》

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は

削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

《利益相反について》

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

大阪府守口市文園町 10-15

関西医科大学総合医療センター血液腫瘍内科 担当医師 診療講師 中谷 綾

電話（病院代表） 06-6992-1001